

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	徳島県	市町村名	上勝町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	遊休農地活用プロジェクト		新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 上勝町では、依然高齢化が進行しており、その上、農産物等が少しの傷などから商品には成らず、出荷されないものが多く、農家の収入には成らず逆に労働とコストがかかるという状況であり農地の遊休化が危惧される。そこで、遊休農地化を防止するためにも、農家が手軽に生産できる産物の研究と実証実験を実施するとともに、既存の産物の未出荷商品の加工による有効利用を図り、農産物のムダの軽減と農家収入の底上げを目的とする。</p> <p>(具体的な成果目標) 遊休農地は、2000年(平成12年)20ha、2005年(平成17年)28haと5年間で8ha増加しており、このままでいくと2010年(平成22年)には36haになると予想される。このため、新規作物等の導入により遊休農地の増大に歯止めをかける。</p> <p>○遊休農地 H17 28ha → H23 30ha ○新規作物等の売上 H18 0万円 → H23 100万円</p>			
プロジェクトの期間	平成19年度～平成23年度	政策分野の分類 (①～⑪)	②地場産品発掘・ブランド化プロジェクト	
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	<a href="http://www.kamikatsu.jp/zaisei/090807zaisei.pdf">http://www.kamikatsu.jp/zaisei/090807zaisei.pdf</a>			

## プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)
軽労働産物実証実験事業	1. 軽労働作物等先進地調査 2. 作物などの選抜・決定 3. 作付け実証実験 4. 栽培歴などの製作 5. 遊休農地の調査	5,000
		(1,000)
農産物等加工開発研究事業	1. 加工技術等の先進地調査 2. 加工用農産物の選抜・決定 3. 加工にかかる技術講師による講習会 4. 加工品試食会 5. 加工品レシピの作成及び商品化へのテスト販売	7,000
		(1,400)
	総 計	12,000
		(2,400)

その他特記事項

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	徳島県	市町村名	上勝町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	魅力ある若者生活づくりプロジェクト	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 本町の活力を維持し、持続可能な地域、町づくりのため、人口減少、少子化対策として、未婚男女の結婚志向意識を醸成し、交流の場等を設ける。</p> <p>(具体的な成果目標) ○自主的な交流団体育成 H18年度 0団体 → H22年度 1団体</p>		
プロジェクトの期間	平成18年度～平成22年度	政策分野の分類 (①～⑫)	③少子化対策プロジェクト
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	<a href="http://www.kamikatsu.jp/zaisei/090807zaisei.pdf">http://www.kamikatsu.jp/zaisei/090807zaisei.pdf</a>		

## プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)
魅力ある若者生活モデル事業	1. 結婚志向意識の醸成・・・講演会等の開催、視察研修等 2. 交流(地域内と地域外) ①自主的交流団体の育成 ②出会いの場の機会づくり等	5,736
		(2,062)
	総計	5,736
		(2,062)

## その他特記事項

その他特記事項
---------

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	徳島県	市町村名	上勝町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	上勝アートプロジェクト ～里山の彩生～		新規・継続の 区分	継続														
プロジェクトの 目的、概要及び 具体的な成果目 標	<p>(目的、概要) 上勝町の豊かな地域資源(里山)を活かし、ゼロエミッションの視点に立った地域素材(木・竹・廃材等)の利活用により、町民・町外サポーター・芸術作家を含む各種専門家・行政等と【協働】による作品作りを行います。</p> <p>地域の各種活動と【連携】し、【環境・コミュニティ・経済・雇用】の調和に根ざした【持続可能な地域社会】を創出するために、【芸術】を介して、地域資源の有効活用・都市農村交流・地域活性化等を推進するもので、中山間地域の抱える諸問題を解決する1モデルとして、上勝町から広く【世界に発信】します。</p> <p>(具体的な成果目標)</p> <p>交流人口の増加</p> <table border="1"> <tr> <td>平成19年度</td> <td>20,000人(国民文化祭)</td> </tr> <tr> <td>平成20,21年度</td> <td>5,000人</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>30,000人(トリエンナーレ開催)</td> </tr> <tr> <td>平成23,24年度</td> <td>10,000人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>40,000人(トリエンナーレ開催)</td> </tr> <tr> <td>平成26,27年度</td> <td>20,000人</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>50,000人(トリエンナーレ開催)</td> </tr> </table>				平成19年度	20,000人(国民文化祭)	平成20,21年度	5,000人	平成22年度	30,000人(トリエンナーレ開催)	平成23,24年度	10,000人	平成25年度	40,000人(トリエンナーレ開催)	平成26,27年度	20,000人	平成28年度	50,000人(トリエンナーレ開催)
平成19年度	20,000人(国民文化祭)																	
平成20,21年度	5,000人																	
平成22年度	30,000人(トリエンナーレ開催)																	
平成23,24年度	10,000人																	
平成25年度	40,000人(トリエンナーレ開催)																	
平成26,27年度	20,000人																	
平成28年度	50,000人(トリエンナーレ開催)																	
プロジェクトの 期間	平成17年度～平成28年度	政策分野の分類 (①～⑪)	⑥観光振興・交流プロジェクト															
住民への公表の 方法 (ホームページ アドレス等)	<a href="http://www.kamikatsu.jp/zaisei/090807zaisei.pdf">http://www.kamikatsu.jp/zaisei/090807zaisei.pdf</a>																	
プロジェクトを構成する具体の事業・施策																		
名称	事業概要		総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)															
里山の彩生事業	実行委員会の開催、オープニングセレモニーの開催、材料搬入加工費、事業推進委託費、5地区実行委員会経費、1周年事業、研究会の開催、現地調査、作品活用イベントの開催、作品管理等		80,353 (4,387)															
国民文化祭事業	企画委員会の開催、合同練習経費、シンポジウム実施、作品作りワークショップの実施、会場管理、観客等輸送運搬等		6,647 (0)															
環境整備事業	交通安全の確保、道路標識の整備、各種施設案内標識の整備		4,774 (0)															
総 計			91,774 (4,387)															
その他特記事項																		

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	徳島県	市町村名	上勝町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	ゼロ・ウェイスト(ごみゼロ)推進プロジェクト	新規・継続の区分	継続										
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 本町は、平成15年9月議会において、ごみゼロ(ゼロ・ウェイスト)宣言をし、2020年(平成32年)までにごみの焼却・埋め立てを限りなくゼロに近づけ、エネルギー需要を最小限に、資源を最大限に利用し、大気汚染、地球温暖化防止、幸せな人を多くし、未来の子どもたちに、きれいな空気・美味しい水・美しい大地を継承することを宣言した。現在、ごみの34分別により、ごみの再利用・再資源化に取り組んでいる。ごみゼロ(ゼロ・ウェイスト)宣言を実現するためには、「資源回収法(仮称)」の制定が必要で、制定に向けて検討委員会を設け具体的に検討する。</p> <p>(具体的な成果目標) ごみの34分別により、再利用・再資源化に努め、リサイクル率の向上を図る。2020年(平成32年)までに焼却・埋め立てによるごみの処理をゼロに近づける。</p> <p>○リサイクル率</p> <table border="1"> <tr><td>H18</td><td>68%</td></tr> <tr><td>H20</td><td>70%</td></tr> <tr><td>H23</td><td>75%</td></tr> <tr><td>H28</td><td>80%</td></tr> <tr><td>H32</td><td>99%</td></tr> </table>			H18	68%	H20	70%	H23	75%	H28	80%	H32	99%
H18	68%												
H20	70%												
H23	75%												
H28	80%												
H32	99%												
プロジェクトの期間	平成19年度～平成32年度	政策分野の分類 (①～⑪)	⑩環境保全プロジェクト										
住民への公表の方法(ホームページアドレス等)	<a href="http://www.kamikatsu.jp/zaisei/090807zaisei.pdf">http://www.kamikatsu.jp/zaisei/090807zaisei.pdf</a>												

## プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)
ゼロ・ウェイスト推進方針検討委員会	専門委員会の設置、法律、ゴミのボランティア、流通企業、生産企業、行政の代表、ゴミ行政、ゼロ・ウェイストの研究者等で検討委員会を設け、平成19年度に資源回収法(仮称)の原案を含むゼロ・ウェイスト推進方針案ならびに推進計画を作成し国への政策提言を行う。	1,292 (217)
ゼロ・ウェイスト推進事業	ごみの34分別により、再利用・再資源化に努め、リサイクル率の向上を図る。また、平成19年度に作成されたゼロ・ウェイスト推進方針ならびに推進計画を基に、実現に向けた取り組みを推進し、進捗状況の把握と公表、推進計画の見直しを順次行う。	130,000 (100)
	総 計	131,292 (317)

## その他特記事項

その他特記事項
---------

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	徳島県	市町村名	上勝町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	上勝町森林農地適正管理プロジェクト	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 21世紀を地球環境の時代ととらえ、本町の森林農地の適正な管理により「持続可能な地域社会づくり」を目指し、町並びに森林所有者等の責務を明確にするとともに、森林農地の適正管理施策を総合的かつ計画的に推進し、町民の健康で文化的な生活の持続に寄与することを目的とする。</p> <p>(具体的な成果目標)</p> <p>○森林農地管理士育成 H19年度 2人 → H25年度 6人</p> <p>○間伐の実施面積 H19年度 651ha → H25年度 1,750ha</p>		
プロジェクトの期間	平成16年度～平成25年度	政策分野の分類 (①～⑪)	⑩環境保全プロジェクト
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	<a href="http://www.kamikatsu.jp/zaisei/090807zaisei.pdf">http://www.kamikatsu.jp/zaisei/090807zaisei.pdf</a>		

## プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)
森林農地適正管理事業	森林農地管理士を確保し農地並びに森林の保全事業を行い、技術修得を行うと共に、森林農地の適正管理施策を総合的かつ計画的に推進する。	50,000
		(5,139)
間伐実施事業	間伐事業を推進するため、間伐実施者に8,000円/haの補助を行う。	14,000
		(1,400)
総 計		64,000
		(6,539)

その他特記事項

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	徳島県	市町村名	上勝町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	鳥獣害防護柵開発プロジェクト	新規・継続の区分	継続
---------	----------------	----------	----

プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 上勝町の農業は、今や鳥獣害の対策無くして農産物の生産は難しく、毎年多くの被害と有害鳥獣の捕獲、防護柵の設置管理に多くの労力と経費をかけているが、今後森林農地の荒廃によりますます被害が増えることが予想されると共に、何十年も鳥獣害が続くことが予想される。現在、確実に農産物を保護する方法はなく、現況で最も有効な手段は電気柵といわれているが、この柵の欠点は、草が伸びると電気柵に接触し効果が無くなることから、常時電気柵がアースしないよう草の刈り取りを行わなければならないため管理に手間がかかる事である。そこで、電気柵や鳥獣の専門家、鉄鋼メーカー、木材業、林業、農業等を業とする専門家で今日までのノウハウと異業種メーカーの能力を結集し、管理費が殆どかからずほぼ確実に鹿、猿、猪の被害を防止できる有害鳥獣防護柵を開発検討する。</p> <p>(具体的な成果目標)</p> <p>○鳥獣捕獲頭数 H18 204頭 → H22 300頭</p>		
------------------------	--	--	--

プロジェクトの期間	平成19年度～平成22年度	政策分野の分類 (①～⑪)	⑩環境保全プロジェクト
-----------	---------------	------------------	-------------

住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	<a href="http://www.kamikatsu.jp/zaisei/090807zaisei.pdf">http://www.kamikatsu.jp/zaisei/090807zaisei.pdf</a>
----------------------------	---

## プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)
鳥獣被害対策推進事業	鳥獣被害防止対策基本方針の策定・被害実態の把握・被害拡大の要因分析・被害防止に関する調査・研究(食肉利用)・農業者等狩猟免許取得促進	644
		(144)
防護柵設置事業	モデル集落の選定・防護柵設置・市町村における被害防止活動・集落外の住民や組織との連携	8,092
		(6,592)
総 計		8,736
		(6,736)

## その他特記事項

--

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	徳島県	市町村名	上勝町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	文化的景観「檜原の棚田」を守り、活かすプロジェクト	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 全国棚田100選に選ばれた「檜原の棚田」が重要文化的景観として選定されるべく、調査しつつ保全・活用計画の策定を行う。併せて、本地区の景観計画を策定し、良好な棚田景観・里山景観を保全しながら地域の活性化を図る。</p> <p>(具体的な成果目標) 平成21年度に文化庁の重要文化的景観の指定を受ける。</p>		
プロジェクトの期間	平成17年度～平成21年度	政策分野の分類 (①～⑫)	⑫その他
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	<a href="http://www.kamikatsu.jp/zaisei/090807zaisei.pdf">http://www.kamikatsu.jp/zaisei/090807zaisei.pdf</a>		

## プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)
重要文化的景観保護推進事業	全国棚田100選に選ばれた「檜原の棚田」が重要文化的景観として選定されるべく行ってきた調査事項を検討しつつ、また必要に応じて追加調査も行いながら重要文化的景観選定申出に係る取り組みを実施する。	21,633 (14,560)
景観計画策定事業	景観法第8条に定める良好な景観の形成に関する計画を策定する。今回の策定にあたっては、全国棚田100選に選ばれた「檜原の棚田」を重要文化的景観に地域指定する地区の絡みもあり檜原地区を優先して実施する。	3,450 (0)
	総 計	25,083 (14,560)

## その他特記事項

その他特記事項
---------

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	徳島県	市町村名	上勝町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	町営住宅整備プロジェクト	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 上勝町は、平成20年4月1日現在人口2,014人で高齢化率49%である。出生児数は平成17年度6人、平成18年度8人、平成19年度7人と一桁台で推移している。このような状況では今後町の維持が出来なくなり崩壊してしまう。このため、定住促進のため町営住宅を整備し、人口の増加と地域の活性化を図る。</p> <p>(具体的な成果目標)</p> <p>○人口 平成20年4月1日 2,014人 → 平成23年4月1日 2,020人</p>		
プロジェクトの期間	平成20年度～平成23年度	政策分野の分類 (①～⑪)	⑤定住促進プロジェクト
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	<a href="http://www.kamikatsu.jp/zaisei/090807zaisei.pdf">http://www.kamikatsu.jp/zaisei/090807zaisei.pdf</a>		

## プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)
町営住宅整備事業	町単独事業により、町営住宅(8戸)を新築する。 (用地買収、造成、設計監理、建築)	223,534
		(206,000)
町営住宅整備事業	地域住宅交付金事業(買い取り型住宅整備)により、旧町養護老人ホームを町営住宅(7戸)に改修する。 (住宅購入)	76,000
		(76,000)
総 計		299,534
		(282,000)

## その他特記事項

その他特記事項
---------

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	徳島県	市町村名	上勝町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	太陽光発電設置プロジェクト	新規・継続の区分	継続
---------	---------------	----------	----

プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 平成16年度に上勝町地域新エネルギービジョンを策定し、新エネルギーを取り入れ「持続可能な地域の社会づくり」を行うことを基本理念におき、循環型社会の構築を目指しております。新エネルギーとして自然エネルギー等の導入利用を推進し、二酸化炭素の排出を現在より約29%削減し、大気汚染、地球温暖化防止し、未来の子どもたちに、きれいな空気・美味しい水・美しい大地を継承することを目的とした。現在、新エネルギー取組に於いては、まだ公共施設への導入がされていないため、本事業で今回上勝町農林産業施設に太陽光発電(100kw)の設置を皮切りに、新エネルギー導入に取り組む。</p> <p>(具体的な成果目標) 太陽光発電(100kw)導入により二酸化炭素の削減を図る。 現状年間Co2排出量 17,000tCo2</p> <p>○排出削減計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>排出削減量</th> <th>削減率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H20</td> <td>0.0tCo2</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>H21以降</td> <td>40.5tCo2</td> <td>0.2%</td> </tr> </tbody> </table>			年度	排出削減量	削減率	H20	0.0tCo2	0.0%	H21以降	40.5tCo2	0.2%
年度	排出削減量	削減率										
H20	0.0tCo2	0.0%										
H21以降	40.5tCo2	0.2%										

プロジェクトの期間	平成20年度～平成21年度	政策分野の分類 (①～⑪)	⑩環境保全プロジェクト
-----------	---------------	------------------	-------------

住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	<a href="http://www.kamikatsu.jp/zaisei/090807zaisei.pdf">http://www.kamikatsu.jp/zaisei/090807zaisei.pdf</a>
----------------------------	---

## プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)
太陽光発電導入啓発事業	町内小・中学生及び一般を対象に、太陽光発電利用の目的、太陽光発電の仕組み、環境改善効果などをパネル、パンフレット等を利用して普及啓発を図る。	798 (0)
太陽光発電設置等事業	太陽電池モジュール(178.6w×560枚)、接続箱(50Kw×2台)、パワーコンディショナ(1台)、データ計測・表示装置(1式)等	58,218 (0)
	総 計	59,016 (0)

## その他特記事項

事業は、平成20年度完了。

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	徳島県	市町村名	上勝町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	環境保全型農業推進プロジェクト	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 地球温暖化の防止、生態系の維持、資源の再利用と保全、水・大気の浄化、「食」の安全・安心の確保と自給率向上、耕作放棄地の活用等々、有機農業の持つ意義の大きさに着目し、町全体で有機農業へ取り組む農家を増やすため、地域の商業者や学校給食センターとの連携をはかるとともに、地域内にある木屑・畜糞・菌床椎茸の廃ほだ等利用可能な有機物の活用方法についての実証を行い、町全体で循環型社会の構築に向けて具体的に取り組みを進める。</p> <p>(具体的な成果目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○有機農業を行う農家数 H20年度 1世帯 → H24年度 30世帯</li> <li>○有機栽培の実施面積 H20年度 1.6ha → H24年度 5ha</li> <li>○学校給食への取り組み H20年度 0校 → H24年度 2校</li> </ul>		
プロジェクトの期間	平成20年度～平成24年度	政策分野の分類 (①～⑪)	⑩環境保全プロジェクト
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	<a href="http://www.kamikatsu.jp/zaisei/090807zaisei.pdf">http://www.kamikatsu.jp/zaisei/090807zaisei.pdf</a>		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)	
有機農業の参入希望者に対する指導・助言・専門家による指導	講演会の実施、参入希望農家の土壌診断実施、展示圃場での技術実証への取り組みを推進する。	500 (100)	
有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進	循環型社会の構築のためには、有機農産物の販路確保も重要であり現在、徳島市内の市場仕入れを行っている町内商店や飲食店での取り扱いができるようシステムを作ると共に、近隣の大型スーパーでのアンテナショップ設置による情報収集、HP開設による情報発信にとりくむ。	500 (100)	
消費者に対する普及啓発・有機農業者との消費者との交流活動実施	町内小中学校での児童生徒との試食会開催・ワーキングホリデー参加者受入による交流活動実施・有機農作物を利用したレシピ集の作成・試食会の実施をおこなう。	500 (143)	
総 計		1,500 (343)	
その他特記事項			

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	徳島県	市町村名	上勝町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	町営バス運行プロジェクト	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 平成16年10月に本町から民間バス会社が撤退し、以降町内唯一の公共交通機関として町営バスを運行している。町営バスは、地域住民の生活に必要な不可欠であるため運行する。</p> <p>(具体的な成果目標)</p> <p>○利用者人数 平成19年度 13,019人 → 平成22年度 13,050人</p>		
プロジェクトの期間	平成20年度～平成22年度	政策分野の分類 (①～⑫)	⑫その他
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	<a href="http://www.kamikatsu.jp/zaisei/090807zaisei.pdf">http://www.kamikatsu.jp/zaisei/090807zaisei.pdf</a>		

## プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)
町営バス運行事業	地域住民の生活に町営バスの運行が必要不可欠であるため運行する。	63,000 (21,808)
	総 計	63,000 (21,808)

その他特記事項